

第八管区海上保安本部・海上保安学校

定例記者懇談会

1 日時

令和7年5月15日（木）午前10時30分から

2 場所

海上保安学校 教舎2階 第一合併教室

3 発表事項

<第八管区海上保安本部>

●捜査技能審査会の開催について【警備救難部刑事課】

令和7年6月17日（火）第八管区海上保安本部において、若手海上保安官の捜査能力の向上及び意識の高揚を目的として、捜査にかかる基礎知識や想定事例に対応した捜査技術等を審査する「捜査技能審査会」を開催します。

●日韓合同捜索救助訓練の実施について【警備救難部救難課】

令和7年6月25日、島根県隠岐諸島西方海域において、韓国東海地方海洋警察庁と合同で、海上における捜索及び救助に関する訓練を実施します。

●大雨時における災害を想定した官民連携訓練等の実施について【警備救難部環境防災課】

近年、豪雨災害が多発する傾向にあることから、八本部、舞鶴海上保安部では、災害に備え、海上自衛隊舞鶴地方隊、その他関係機関との連携を確認・強化することを目的に、令和7年5月27日、八本部災害対策室設置運営訓練（机上訓練）及び、官民連携合同訓練（実動訓練）を実施します。

机上訓練では舞鶴地方総監部と第八管区海上保安本部との海上における災害派遣に関する協定（申合せ事項）に基づき、相互に緊密に連絡して救助活動を行うために必要な手続き等の確認・検証を目的とした共同訓練、実働訓練では官民が連携し、漂流者の捜索救助訓練を実施します。

●隠岐諸島の海図改版について【海洋情報部監理課】

海図W1190「島後水道付近」（5月23日発行予定）及び海図W1189「島前」（6月13日発行予定）改版をお知らせします。

●開校記念行事について【海上保安学校】

令和7年5月19日（月）に開校記念行事として殉職者追悼式を実施します。

●行軍訓練について【海上保安学校】

令和7年6月13日（金）0830～1715の間において、団体行動の基本及び不撓不屈の精神の体得を目的として、行軍訓練（総行程35km（学校～引揚記念館～クレインブリッジ～青葉山ろく公園～学校））を実施します。

※予備日6月20日（金）

●五森祭の開催について【海上保安学校】

7月6日（日）、学生と市民の方々との交流を図り、地域の方々からの日頃の支援に感謝するとともに、海上保安学校に対する理解を深めていただくことを目的として「五森祭」を開催し、校内施設を開放します。

練習船体験航海及び一般公開、実習用模擬灯台一般公開及び海上保安学校音楽隊演奏会等のイベントを実施します。

●遠泳訓練について【海上保安学校】

令和7年7月22日（火）、7月23日（水）の2日間、学生の身体の錬成及び不撓不屈の精神を養うとともに、団体行動による協調性及び責任感の涵養を図ることを目的として、遠泳訓練（距離3海里：約5.5km）を実施します。

4 業務説明

<海上保安学校>

●学校紹介及び校内見学【総務課】

海上保安官を養成する海上保安学校の各課程紹介のほか、校内見学を実施します。

校内見学終了後、五森カレーの試食を兼ねた懇談会を実施します。

（材料費のみの実費負担をお願いします。）

※材料費は1,000円程度を予定。



【問合せ先】第八管区海上保安本部警備救難部
刑事課長 宇野 信一
TEL 0773-76-4100 (内線 3170・3171)

令和7年5月15日
第八管区海上保安本部

捜査技能審査会の開催について

第八管区海上保安本部において、海上保安官の捜査能力の向上及び意識の高揚を目的として、捜査にかかる基礎知識や想定事例に対応した捜査技術等を審査する「捜査技能審査会」を開催します。

1 開催日

令和7年6月17日(火)

(当日、事案対応等により、中止する場合があります。)

2 開催場所

京都府舞鶴市字下福井901 舞鶴港湾合同庁舎6階 共用会議室

3 審査会参加者

敦賀、舞鶴、境、浜田の各保安部(所属保安署含む)職員3名でチームを編成(計12名)

4 審査会概要

想定事案に基づき、各チームに初動捜査を行わせ、関係者に対する事情聴取や証拠収集等の技術を審査します。

チーム毎に審査を行い、優秀チームを表彰します。

5 取材対応

(1) 取材概要

次の公開スケジュール中、次の時間に会場へ出入りいただけます。

① 午後1時50分～午後2時45分(上記開催場所)

② 午後2時45分:参加チームへのインタビュー(同上)

(2) 取材申し込み

取材を希望される社は、6月13日(金)午後4時までに別紙取材申込書の提出をお願いいたします。

捜査技能審査会【実技審査】（6月17日）

取材申込書

御社名

氏名	連絡先(携帯電話等)

質問事項等あればご記入下さい

【送信先】

第八管区海上保安本部 警備救難部 刑事課

(FAX 0773-76-4103)

6月13日(金)午後4時までにご連絡下さい



【問合せ先】：第八管区海上保安本部警備救難部
救難課長 村上 歩
TEL 0773-76-4100（内線3250）

令和7年5月15日
第八管区海上保安本部

日韓合同搜索救助訓練の実施について ～連携強化に向けて～

第八管区海上保安本部は、大韓民国東海地方海洋警察庁と合同で、海上における搜索及び救助に関する訓練を実施します。本訓練を通じ海難救助分野での両国の連携・協力体制の強化を図ります。

1 実施日・場所

令和7年6月25日（水）
島根県隠岐諸島西方海域

2 参加国機関及び勢力

（1）日本側（第八管区海上保安本部）

舞鶴RCC

巡視船1隻（舞鶴海上保安部所属「巡視船だいせん」総トン数約3,100トン）

固定翼1機（美保航空基地所属 ボンバル 300）

（2）大韓民国側（東海地方海洋警察庁）

東海RCC

警備艦1隻及びヘリコプターが参加予定

3 訓練概要

島根県隠岐諸島の西方沖で船舶から救助依頼の通報があり、以降行方不明になっているという想定のもと、日本及び韓国当局間で次の訓練を実施します。

（1）舞鶴RCCと東海RCC等との情報伝達訓練（遭難船舶等の情報を共有）

（2）搜索救助計画の策定訓練（漂流予測、搜索区域設定）

（3）合同搜索救助訓練（遭難船舶から離脱した救命筏^{いかだ}の搜索救助を想定）



○令和5年度訓練状況



○訓練海域

4 その他

本訓練の画像及び映像を希望される社は、下記アドレス宛

【件名】(社名・支局名) 動画提供希望

【本文】ご担当者様及びご連絡先

をご記載のうえ、ご連絡願います。

(※動画等をご使用される際は、「第八管区海上保安本部提供」と記載いただくようお願い致します。)

《アドレス (全て半角英数字)》

jcg8-kouhou1@mlit. go. jp

(ジ ェ ー ・ シ ー ・ ジ ー ・ 8 ・ ハイフン ・ ケ ー ・ オ ー ・ ユ ー ・ イ チ ・ オ ー ・ ユ ー ・ 1 ・ アットマーク ・ イム ・ イル ・
アイ ・ テイ ・ ドット ・ ジ ー ・ オ ー ・ ドット ・ ジ ー ・ ピ ー)

【参考】

(1) RCCについて

SAR条約 (International Convention on Maritime Search and Rescue, 1979) に基づき、海上捜索救助活動の実施を調整するために設置された救助調整本部 (Rescue Coordination Centre) であり、我が国では各管区海上保安本部 (小樽、塩釜、横浜、名古屋、神戸、広島、北九州、舞鶴、新潟、鹿児島、那覇) に設置されています。

韓国においては、各地方海洋警察庁 (東海、南海、西海、済州、中部) の5ヶ所に設置されています。

(2) 東海地方海洋警察庁について

海上犯罪取締り、密輸密入国の監視取締り、海難救助、領海警備、海洋環境保全及び海上交通安全を任務としている大韓民国海洋警察庁の地方組織です。

(3) 第八管区海上保安本部と東海地方海洋警察庁との取り決めについて

「日本国政府と大韓民国政府との間の海上における捜索及び救助並びに船舶の緊急避難に関する協定 (日韓SAR協定、平成2年10月12日、外務省告示第456号)」に基づき、平成19年8月、第八管区海上保安本部長と東海地方海洋警察庁長の間で「海上における捜索・救助、海洋汚染の防除、治安の維持等における相互協力に関する文書」が署名され、同年以降、東海地方海洋警察庁との双方における救助調整本部 (RCC) が連携した船艇・航空機による実践的な捜索救助訓練を継続実施しているものです。



【問合せ先】

○大雨災害対策室設置運営訓練(総括・机上訓練)

第八管区海上保安本部警備救難部

環境防災課長 田中 秀人

TEL 0773-76-4100 (内線 3310)

○大雨災害対策官民連携合同訓練(実動訓練)

舞鶴海上保安部

警備救難課長 木幡 大路

TEL 0773-76-4120 (内線 3750)

令和7年5月15日
第八管区海上保安本部
舞鶴海上保安部

大雨時における災害を想定した官民連携合同訓練等を実施します。

～官民が連携して救助活動を行うために～

近年、豪雨災害が多発する傾向にあることから、災害に備え、関係機関との連携を確認・強化することを目的に、大雨災害を想定した官民連携合同訓練等を実施します。

訓練では、由良川河口付近において大雨により人が流されたとの想定のもと、第八管区海上保安本部内で、状況把握・搜索救助方針の策定といった初動対応について、舞鶴地方総監部と連携しての机上訓練を行います。続いて、神崎海水浴場付近において合同指揮所を設置のうえ、官民の搜索救助勢力が一同に会し、実動訓練を実施します。

1 訓練日時・場所

(1) 第八管区海上保安本部災害対策室設置運営訓練(机上訓練)

日時：令和7年5月27日(火)午前10:30～

場所：舞鶴港湾合同庁舎5階 危機管理室

(報道機関による撮影は、訓練終盤の午前11:20頃からとなります。)

(2) 官民連携合同訓練(実動訓練)

日時：令和7年5月27日(火)午後1:30～

場所：神崎海水浴場及び由良川河口周辺海域

(報道関係者の方は、同日午後1:15までに神崎海水浴場(別添参照)にお集まりください。)

2 訓練内容

(1) 第八管区海上保安本部災害対策室設置運営訓練(机上訓練)

ア 自治体等への情報収集に基づき、第八管区海上保安本部災害対策室設置

イ 災害発生、行方不明者情報対応

ウ 「海上における災害派遣に関する協定」及び申合せ事項に基づく共同訓練

① 事案内容の情報共有

② 情報連絡要員派遣(舞鶴地方総監部→第八管区海上保安本部)

③ 事案対応勢力状況等の共有及び搜索方針等の検討

(2) 官民連携合同訓練(実動訓練)

ア 合同指揮所設置訓練

イ 搜索訓練(関係機関船艇及びドローンによる搜索)

ウ 救助訓練(要救助者発見し、ドローンによる救命浮環投下、海上自衛隊舞鶴警備隊水中処分隊による救助活動、消防隊による搬送)

3 訓練参加機関

- (1) 第八管区海上保安本部災害対策室設置運営訓練（机上訓練）
 - ア 海上保安庁（第八管区海上保安本部）
 - イ 海上自衛隊（舞鶴地方隊舞鶴地方総監部）
- (2) 官民連携合同訓練（実動訓練）
 - ア 海上保安庁（舞鶴海上保安部）
 - イ 海上自衛隊（舞鶴地方隊舞鶴警備隊）
 - ウ 舞鶴市消防本部
 - エ 舞鶴警察署
 - オ 京都府水難救済会舞鶴救難所
 - カ 一般社団法人無人航空機操縦士養成協会（ドローン）
 - キ 株式会社萬丹屋（ドローン）
 - ク 京都空撮（ドローン）

4 その他

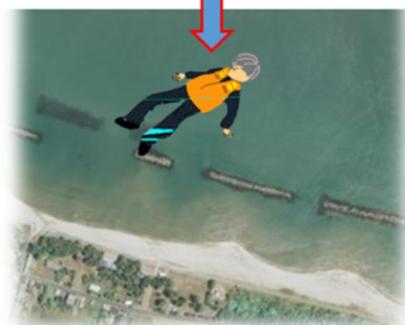
- (1) 業務都合により訓練内容を変更、または訓練を中止する場合があります。
- (2) 取材に関しまして

取材を希望される社は、5月23日（金）午後3時までには第八管区海上保安本部警備救難部環境防災課まで、別紙「取材申込書」の提出をお願いいたします。

【訓練参考（過去実施状況）】



《令和5年度机上訓練状況》



《令和5年度実動訓練状況》

大雨時における災害を想定した官民連携訓練

取材申込書

貴社名	

ご氏名	ご連絡先(携帯電話等)	取材希望訓練に ○ を記載してください。	
		机上訓練	実動訓練

※中止時等にご連絡いたしますので、直接ご本人と連絡のとれるご連絡先をご記入下さい。

質問事項等あればご記入下さい

【送信先】

第八管区海上保安本部 警備救難部環境防災課

(FAX 0773-78-2375)

※5月23日(金)午後3時までにご連絡下さい。

集合場所





【問合せ先】

第八管区海上保安本部海洋情報部
海洋情報部監理課長 伊藤 清則
TEL 0773-76-4100 (内線 2510)

令和7年5月15日
第八管区海上保安本部

隠岐諸島の海図が新しくなります

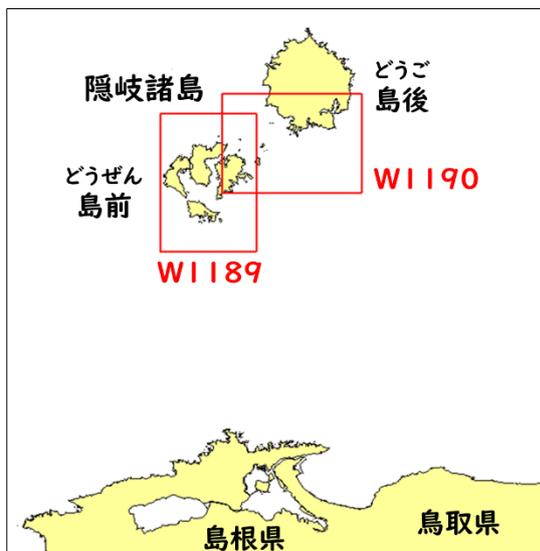
当庁測量船が令和2年から令和5年に実施した隠岐諸島周辺の測量成果を採り入れた海図「島後水道付近」(W1190)を5月23日に、「島前」(W1189)を6月に発行予定です。

海上保安庁では、船舶の安全な航海に必要な水深、海面下の危険な岩礁、灯台等の航路標識、港湾施設等の情報を記載した海図を作製しています。

現在使用されている海図「島後水道付近」は平成18年(2006年)、「島前」は平成13年(2001年)に発行したもので、当庁が毎週発行している水路通報※¹により最新維持を図ってきましたが、今回、約20年ぶりに最新の測量成果や港湾情報などを採り入れ新しく発行します。

なお、今回の海図発行により、現在使用中の海図は廃版となり、航海に使用することができなくなります。船舶の安全な航海のため、最新の水深情報などが反映された新しい海図をご利用ください。

○発行する海図の包含区域



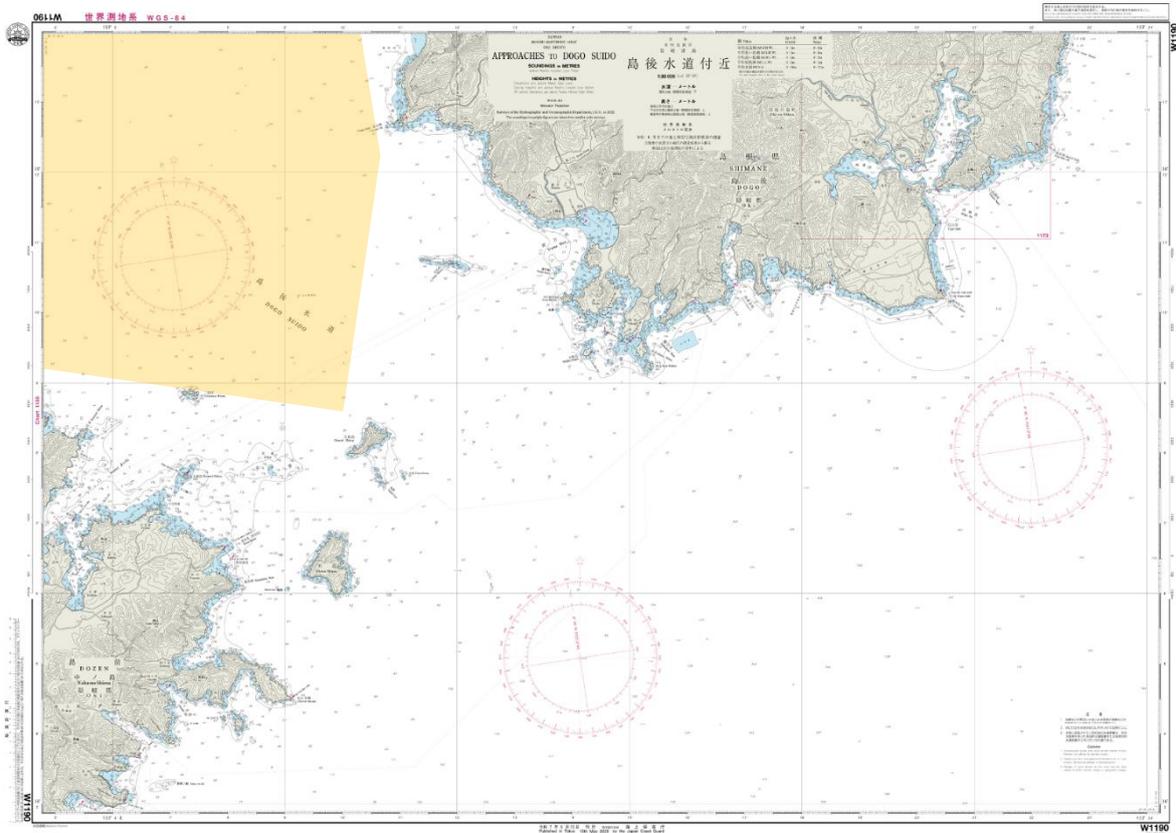
○海洋調査に従事した測量船「天洋」



※¹ 水路通報

海図などの水路図誌を最新維持するための情報、船舶交通の安全に必要な情報などを掲載しているもので、海上保安庁海洋情報部ホームページなどで提供しています。

○発行する海図 W1190 と測量成果を反映した区域（黄色区域：  ）



海図 W1190 「島後水道付近」

○発行する海図の概要

海図番号	図名	縮尺	図積	価格(税込)	発行予定日
W1190	島後水道付近	1/30,000	全	3,520 円	令和 7 年 5 月 23 日
W1189	島前	1/30,000	全	3,520 円	令和 7 年 6 月

海上保安学校連絡事項

1 殉職者追悼式について

日時 令和7年5月19日（月）午前8時40分から午前8時55分

場所 海上保安学校ラグビーグラウンド

式次第 開式の辞、追悼の辞（学校長、学生隊長）、黙祷、献花、閉式の辞



黙祷



献花

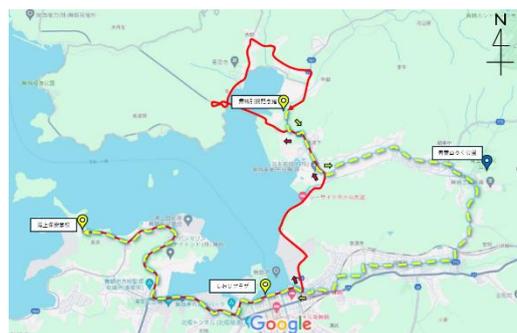
2 行軍訓練の実施について

日時 令和7年6月13日（金）午前8時30分から午後5時15分

※荒天時は6月16日（月）に延期します。

行程 総行程約35km

（学校～クレインブリッジ～引揚記念館～青葉山ろく公園～学校）



隊列形成



完歩

3 海上保安学校五森祭の開催について

日 時 令和7年7月6日（日） 午前9時30分～午後3時30分（予定）

場 所 海上保安学校

※校内施設を部分開放し、練習船みうら体験航海及び一般公開、カッターレース、海上保安学校音楽隊演奏会等の各種イベントを予定しています。



練習船みうら一般公開



海上保安学校音楽隊演奏会

4 遠泳訓練の実施について

日 時 令和7年7月22日（火）、23日（水）（時間調整中）

（予備日：7月24日（木））

場所 京都府宮津市上司地先栗田浜及び沿岸（予定）

内容 在校2年目の学生（情報33期学生、管制7期学生）を除く学生が遠泳班を編成、1日目又は2日目のいずれかで訓練海域に設置されたブイを3周回（1周1海里）し、3海里（約5.5キロメートル）を泳ぎます。

※1海里：1,852メートル



遠泳状況



完泳